










〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。
				取付キット類			注意事項	
				他社部品手配	型番	主な付属品		
H18/12~H24/4	AZE156H系 AZE154H系 GRE156H系	ワイド2D窓口付車 (ラジオレス)	W2D	RD-Y101DK	 注2	5,500円	注3,4,5,6	 注10
			D	KK-Y45D II (K)	 注7	3,300円	注8,9	
		×	取付不可					
		異形パネル一体 ラジオ付車 注1						


※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) 使用可能な取付キットがないため取付不可(取付キット KK-Y49D (K) は生産が終了しました)。
- (注2) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注3) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注4) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ(HFC)は使用しません。
- (注5) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912IV/RW721等)の場合、取付キット KK-Y45D II (K) (希望小売価格3,300円、税込)も使用可能です(その場合は取付キットに同梱のパネルは使用しません)。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y101DKには配線加工せずに接続可能なステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注6) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y101DKは不要です。
- (注7) KK-Y45D II (K)には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)等が同梱されています。
- (注8) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、KK-Y40D II (K) (希望小売価格2,750円、税込)で取付けできます。
- (注9) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キット KY-10P (K) (希望小売価格1,650円、税込)を使用して取付けることも可能です。
- (注10) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプタ KK-Y201ST (K) (希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SC (J) (希望小売価格2,200円、税込)を使用すれば車両側配線との接続も可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ912IV/RZ721等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプタ、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	--

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRS		カスタムフィット							ボックス タイプ		ユニットタイプ						サテライト			
			TS- Z900PRS	TS- V174S	TS- C1740S C1740	TS- F1740S F1740II	TS- C1640S C1640 F1640SII F1640II	TS- F1040SII F1040II					注記 B	TS- X210 X170	TS- A6971F	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH1100	TS- STX510 STX510B	TS- STX710AS	
5HB	Fドア上部 (純正TW部)				◇⑨	◇⑨																	
	Fドア	①	×	×	×	◇③⑥	×	×															
	キット 使用	②	⊠	⊠	□③		□③																
	インナー バッフル	⑤	⊠	⊠①	⊠①①	⊠①	⊠①																
	Rドア	①	×	×	×	◇⑥	×																
	キット 使用	②	⊠	⊠	□		□																
	インナー バッフル	⑤	⊠	⊠	⊠	⊠⑦	⊠																
	Rシェルフ											◎		◎									

注記

① 純正スピーカーはリベット止めで、取付ネジ穴寸法が変則のスピーカーです。  
 ② カーススピーカー取付キットUD-K121 (希望小売価格3,300円、税込、2個1組) 使用で可。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。  
 ③ 純正ツイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、純正ツイーターを使用しない場合には、TS-C1740S・C1740・F1740SII・F1740IIはツイーター用配線の4Pコネクタ部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクタを接続する必要があり、その他のスピーカーではツイーター用配線の4Pコネクタ部に接続する延長配線加工が必要になります。  
 ④ スピーカーがヘッドレストに当たるため取付不可 (リアピラートリムへの取付け自体も、トリムの裏側にリブがあるため取付不可)。  
 ⑤ インナーバッフルUD-K621 (希望小売価格13,200円、税込、2個1組) / UD-K531 (希望小売価格4,400円、税込、2個1組) 使用で可。但し、フロントドアへのTS-V174S・C1740S・C1740の取付けは、UD-K531使用時のみ取付可能です。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。  
 ⑥ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。  
 ⑦ TS-F1740SII・F1740IIはエッジ・ロール部がトリムのグリル部裏側の円形リブに当たるため、円形リブの切取加工 (約2~3mm) が必要。  
 ⑧ 全車に標準でカーテンシールドエアバッグが装着されているため取付不可。  
 ⑨ TS-C1740S・F1740SIIに同梱のツイーターは、スピーカーに付属のツイーター用ブラケットを使用して、フロントドア上部の純正ツイータースペースに取付けが可能です。  
 ⑩ 純正ツイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、車両側スピーカー用配線を使用する場合で、純正ツイーターを使用しない場合には、TS-C1740S・C1740・F1740SII・F1740IIはツイーター用配線の4Pコネクタ部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクタを接続する必要があり、その他のスピーカーではツイーター用配線の4Pコネクタ部に接続する延長配線加工が必要になります。  
 ⑪ UD-K531使用時のみ取付可 (UD-K621ではエッジ・ロール部のクリアランスがとれないため取付不可)。

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクタ使用)	⊠	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊠	取付可 (別売の「カーススピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カーススピーカー取付キット」使用)	⊠	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
⊠	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊠	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	◆	取付可 (スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可 (別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可 (別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。